

平成 27 年 9 月 24 日

兵庫医科大学病院

患者の個人情報記録された USB メモリの紛失について

この度、兵庫医科大学病院において、患者様の個人情報記録された USB メモリを院内で紛失いたしました。個人情報の保護に関しましては、これまで教職員に対して再三注意喚起を行ってきたところですが、このような事態を招いたことで、患者の皆様をはじめ、その他関係各位の皆様にご多大なるご心配とご迷惑をおかけすることになりましたことを心よりお詫び申し上げます。

記

1. 紛失した USB メモリに記録されていた情報

平成 27 年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの間に糖尿病・内分泌・代謝内科を受診された患者 3,835 人に関する個人情報（患者氏名・ID、性別、生年月日、なお患者住所・電話番号は含まれていません）

※USB メモリおよび記録されたファイルにパスワード等はかけられておりませんでした。

2. USB メモリ紛失の経過

■平成 27 年 7 月 21 日

当院における最近の糖尿病治療薬の使用状況を調査する目的で、薬剤部が上記の患者情報の提供を情報センターに所定の申請書で依頼した。本調査を担当する薬剤師が情報センターで Excel 形式のデータを私物の USB メモリで受け取り、その後の管理は当該薬剤師が行った。当該薬剤師は薬剤部の「病棟薬剤業務室（1 号館 4 階）」内の薬剤部のパソコンでデータを閲覧し、USB メモリはタブレット端末末保護ケース（以下、ケース）に入れて「更衣室（資料棟 2 階）」の個人ロッカー内にて施錠保管した。

■平成 27 年 7 月 22 日～8 月上旬

USB メモリを入れたケースは、日常業務を行う薬剤部に持ち運ぶことはあったが、日々の業務終了後は上記の個人ロッカーにて施錠保管していた。この間、USB メモリは使用しておらず、毎日ケース内に USB メモリがあることを確認している。

■平成 27 年 8 月上旬～8 月 24 日

USB メモリを入れたケースは、業務を行う「病棟薬剤業務室（1 号館 4 階）」の机の引き出しに保管することにし、この間 USB メモリは使用しなかった。

■平成 27 年 8 月 24 日から 9 月 6 日までの間（正確な日時は不明）

USB メモリをケースから取り出して上記の個人ロッカーで施錠管理することにした。

■平成 27 年 9 月 15 日

当該薬剤師が再びデータを確認する必要があるため、同上の個人ロッカー内を確認したが USB メモリは見当たらず、当該薬剤師は直ちに薬剤部長にこの事実を報告し、薬剤部員と共に USB メモリを探したが、発見に至らなかった。

■平成 27 年 9 月 16 日

薬剤部長は USB メモリの紛失を病院長に報告した。また、当該薬剤師が甲子園警察に遺失物届を提出した。

3. 情報漏洩の可能性

9月24日14時現在、本件によって本USBメモリに記録された患者の個人情報が第三者に流出したという情報や、不正に利用されたという事実は確認されておりません。万が一、個人情報漏洩の事実が確認された場合は、速やかに公表させていただきます。

4. 該当する患者様への対応

上記1の情報に該当するすべての患者様に、本日、文書による説明と謝罪を郵送いたしました。また、下記6のとおり専用の患者様対応窓口を設置いたしました。

5. 再発防止策

【個人情報管理体制の強化】

- ①各科・各部にロック付のUSBメモリを支給する。
- ②診療・研究・調査等のために個人情報を抽出する際は、①のUSBメモリ以外は使用禁止とし、必ずパスワード等をつけて持ち出す。
- ③個人情報が入ったUSBメモリは定められた各部・各科の施錠可能な場所で管理する。

【個人情報保護教育の実施】

- ①新入職員・中途採用職員（派遣、委託職員、実習生も含む）の入職時には、個人情報保護に関する資料に基づき教育し、各人に理解、誓約させる。
- ②個人情報保護に関する職員教育を早急に開催する。

6. 本件に関するお問い合わせ先

■患者様からのお問い合わせ

お問い合わせ専用窓口 Tel 0798-45-6990（土日祝を除く平日：月～金曜8:30～17:00）

以上